

令和3年度 事業計画

一般社団法人 日本病院寝具協会

1. はじめに

令和の時代に入り 3年目の春がまいりましたが辛い時代となっています。令和2年度には、令和2年4月7日から特措法に基づく第1回目の緊急事態宣言、令和3年1月8日には第2回目の緊急事態宣言が発出され制約の多い経済活動や生活が強いられました。

令和3年度がスタートしましたが、今年度も令和3年4月25日から第3回目の緊急事態宣言が終期を5月31日として発出中です。現状においても、新型コロナウイルス感染症の新規発生患者数は全国的に見て高止まりの様相を呈し、いつ大きなパンデミックが引き起されるのか不安で一杯です。

また、令和3年度は、東京オリンピックが7月23日(～8月8日)から、パラリンピックが8月24日(～9月5日)からの開催を控えています。政府の新型コロナウイルスワクチンの現在の接種状況を見れば、医師をはじめとした医療従事者で2回目まで接種を終えたのは全体の約22%、高齢者に至っては1回目の接種を終えたのは全体の約0.6%の状況となっています。

残念ながら政府の全国民に対する新型コロナウイルスワクチンの接種状況が思ったように進んではいませんが、私どもの病院寝具事業は、例え、緊急事態宣言が発出されても事業の継続が求められるものであり、特に医療崩壊が危惧されている現状においては、医療体制の維持を側面から支えるためにも不可欠な事業として位置づけられております。

非常に厳しい状況下におかれてはいますが、幸いにして私ども病院寝具協会には、これまで平成21年の新型インフルエンザ(豚インフルエンザ)や平成25年の新型インフルエンザ(N7N9型鳥インフルエンザ)などの感染力の極めて強い感染症を乗り越えてきた知識や経験があります。今回も、目に見えない「ウイルス」という敵を相手にすることとなりますが、病院寝具協会としての責務を果たすため会員の皆様方のお力添えをいただきながら、この難局を乗り越えていきたいと思っています。最後に、令和3年度も皆様方とともに一丸となって、次に掲げる事業に重点的に取り組みます。

2. 重点事業計画

(1) 公益目的事業(実施事業等会計)

ア、寝具類の質的向上事業(継続事業 1)

(ア) 海外医療寝具事情調査事業(隔年実施)

令和2年度はマルタ・イタリア視察による医療寝具事情の調査・研究を行うこととしておりましたが、国内外における新型コロナウイルス感染症蔓延の影響を受け、やむなく中止いたしました。

なお、この事業は隔年で実施していることから、令和3年度では次年度(令和4年度)に向け、実施日時、調査対象国、調査内容について検討を行うこととしています。

(イ) 環境衛生研究事業

「全国クリーニング生活衛生同業組合連合会」と協同して、洗濯衛生について、毎年度調査・研究を行っており、令和3年度も引き続き「クリーニングと公衆衛生」について研究を行います。

なお、当該調査・研究の結果については、後日、報告書に取りまとめるとともに当協会のホームページにも掲載することを予定しております。

(ウ) 情報提供事業(リネット発行)

広報誌「Lin-Net」の発行については、海外医療寝具事情調査の概要の掲載、会員及び地域における著名な病院の紹介、衛生検査合格工場の掲載、その他、協会事業で特記すべき事項等について、会員及び病院等受託医療機関などに情報を提供し、業界における寝具類の質の向上等に努めており、令和3年度は、第43号(令和3年5月)及び第44号(令和3年11月)の年2回、各30,000部の発行を予定しています。

イ、寝具類の提供体制確保事業(継続事業 2)

(ア) 寝具類衛生検査事業

寝具類の衛生検査については、当協会の「病院等寝具類の洗濯施設における衛生自主基準」に基づき、毎年、春、秋の年2回実施しており、令和3年度においても、お客様に衛生的で安心・安全な寝具類を提供できるよう衛生検査を実施することとしております。

また、年 2 回の当該衛生検査に合格した工場には「令和 3 年度衛生基準認定証」を交付するとともに、当協会の広報誌「Lin-Net」に工場名を掲載いたします。

(イ) 病院寝具管理士認定講習会実施事業

病院寝具管理士認定講習会の実施については、受託洗濯施設における指導者の育成を目的として、毎年度開催してきました。令和2年度についても、10月22日(木)～10月23日(金)の2日間、大阪での開催を予定しましたが、新型コロナウイルス感染症蔓延の影響を受け、やむなく中止いたしました。

令和3年度は、第27回「病院寝具管理士認定講習会」を令和3年10月25日(月)～10月26日(火)の2日間、東京で開催いたします。実施要綱が決定次第、受講者の募集を行います。会員以外にも広く参加を求めることとしております。

(ウ) 医療関連サービスマーク認定審査等受託事業(申請書審査等)

当協会は、会員工場の㊦マークの取得を積極的に推進しております。

このため、令和3年度においても(一財)医療関連サービス振興会の委託に基づき実施している㊦マークの認定更新及び新規申請書の受付審査並びに実地調査等の事業を各支部の協力を得て行うとともに引続き㊦マーク取得の推進を図ります。

(エ) 業務代行保証事業(業務代行保証会計)

当協会の重要な事業である「病院等における寝具類の洗濯及び関連業務に係る受託業務の代行保証」については、令和3年度も引き続き実施いたします。

(2) 一般事業(その他会計、法人会計)

ア、病院等寝具類部門及びその周辺業務部門の市場調査について

平成14年より調査している病院等寝具類部門及びその周辺業務部門の売上状況等の市場調査については、令和3年においても、引き続き実施いたします。

(調査対象期間：令和3年1月1日～令和3年12月31日)

イ、寝具類洗濯施設の連続式洗濯機等の洗浄・消毒の実施状況調査について

連続式洗濯機の洗浄については、各工場において、当協会

の「連続式洗濯機ラインの機器洗浄に関するガイドライン」に基づき、毎年度実施しており、今年度は、令和2年度の洗浄・消毒の実施状況調査を行います。

ウ、 過酢酸による消毒方法について

我が国の寝具類の消毒方法については、国の衛生基準により定められていますが、欧州などで一般的に行われている、過酢酸による消毒方法は認められておりません。

このため、コストの削減やCO₂排出の低減にも役立つ、過酢酸による消毒方法について、専門委員会において、その有効性、安全性、経済性等の検討及び実地検証などを積重ねてきました。

これらの成果をもとに、令和3年度は厚生労働省へ過酢酸による寝具類の新たな消毒方法の認可申請を行うこととします。

エ、 広報誌の発行について

協会の動向、活動状況等の報告及び情報提供を目的とした会員への広報誌「日病寝だより」については、令和3年度は、第53号(令和3年7月)、第54号(令和3年10月)、第55号(令和4年2月)の年3回、発行を予定しています。

オ、 協会会員の相談について

理事長を委員長として、5委員会の委員長等により構成する特別委員会においては、令和3年度も引続き会員の悩み事の相談にお応えする他、業界の諸問題について検討を行います。

カ、 講演会等の開催について

令和2年6月18日(木)の定時総会時に講演会の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症蔓延の影響を受け、やむなく中止いたしました。

なお、令和3年6月17日(木)開催予定の定時総会時における講演会も、現状での我が国の新型コロナウイルス感染症発症状況を踏まえ中止することとします。